

福井県公安委員会 開催概要

令和2年2月20日開催 「定例公安委員会」



会議状況

1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 福井県の治安情勢（令和元年）の作成

県警察から、福井県の治安情勢（令和元年）の作成について報告があった。

委員から「文字も大きく、グラフなどが使われていて分かりやすいと思う。引き続き、一般の県民にも分かりやすい言葉遣いや、折々のトピックを盛り込むといった“戦略的な広報”を意識した紙面づくりに努めていただきたい。」との発言があった。

委員から「令和元年における県警察の取組の集大成が見える化したものとして、よくまとまっている。県民がこれを見ることにより、安心感を持ち、警察に対する理解も深まるものと思う。」との発言があった。

委員から「カラフルで、「MEMO」と題した困み記事を盛り込むなど、分かりやすい構成になっている一方、じっくり読むと様々な情報が読み取れるというよくできた内容になっている。ここから見えてくる次の課題への対処をお願いしたい。」との発言があった。

(2) 令和元年中の犯罪防止に向けた取組状況

県警察から、令和元年中の犯罪防止に向けた取組状況について報告があった。

委員から「報告にあった、重点的に防止に取り組む犯罪種別の見直しについては非常に重要だと思う。今後も定期的に見直しを行い、効果的な犯罪防止に取り組んでいただきたい。また、各種協力団体等と連携した取組も進めてほしい。」との発言があった。

委員から「犯罪防止の取組は地道な活動であるが、安全で安心な福井の実現には最も大切なものなので、しっかりと力を入れて取り組んでいただきたい。」との発言があった。

委員から「犯罪種別ごとの刑法犯認知件数の推移を見ると、平成14年から大幅に減少している。防犯への取組や企画をうまく広報することにより、県民の体感治安が向上すると考えられるので、効果的な広報にも取り組んでいただきたい。」との発言があった。

(3) 公安委員会等が委嘱する交通関係協力者の状況

県警察から、公安委員会等が委嘱する交通関係協力者の状況や今後の課題等について報告があった。

委員から「協力いただける地域の方や団体と互いにコミュニケーションをとり、問題点を話し合っていくことで、人員確保という課題解消の糸口も見つかるのではないかとと思う。」との発言があった。

委員から「今日の新聞で、警察本部長が地域交通安全活動推進委員を表彰されている記事を見た。今後も団体の活性化を図るとともに、団体の委員がプライドを持って活動できるような環境づくりをお願いしたい。」との発言があった。

委員から「交通安全に関しこのような団体と警察が協働するのは非常に良いことだと思う。悪天候の中でも交通安全活動に取り組んでいただいている団体の地道な協力に対して、警察が支援する方策についても検討いただきたい。」との発言があった。

2 個別決裁等

(1) 福井県警察の組織等に関する規則の一部改正

福井県警察の組織改編に伴う福井県警察の組織等に関する規則の一部改正について説明を受け、これを決裁した。

(2) 平成30年度歳入・歳出決算審査結果

平成30年度歳入・歳出決算審査の概要及び結果について報告を受けた。

(3) 令和元年中の被疑者取調べ監督の状況

令和元年中の被疑者取調べ監督の実施状況について報告を受けた。

(4) 地域交通安全活動推進委員の辞職及び新規委嘱者の推薦

地域交通安全活動推進委員の辞職及び新規委嘱者の推薦について説明を受け、これを決裁した。

3 運転免許の処分関係

本日（2月20日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等11件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。